

# 「しつけ（躾）」 は誰が 担ってきたか

今日、子どもや若者の素行を巡り、家庭、地域、学校の教育力の低下を憂える声が高くなっています。しかし、各言説の背景には、実際に江戸時代以来の日本で、誰がどのように子どもや若者に教育力を及ぼしていたのかについての根強い誤解があります。本講では、その誤解を解くことで、家庭、地域、学校のあるべき協力関係を考える糸口を提供します。

講師 兵庫教育大学大学院学校教育研究科  
**伊藤 博之** 准教授

日時 令和3年 **10月30日** **土** 13:30～15:00

場所 **三木市立中央図書館 視聴覚室**  
(三木市福井1933番地の12)

定員 **20**名

受講料 **無料** 申込期限 **10月22日** **金**

対象者 どなたでも

## お申し込み方法

チラシ裏面の受講申込書を下記申込先にFAXで送信するか、  
受講申込書の内容をお電話、またはメールにより  
お申しください。

三木市役所 総合政策部企画政策課

TEL : 0794-82-2000 (内線2483)

FAX : 0794-82-9755

Mail:kikakuseisaku@city.miki.lg.jp



FAX : 0794-82-9755

三木市役所 総合政策部 企画政策課 行

令和3年度  
三木市と兵庫教育大学との連携講座  
「『しつけ（躾）』は誰が担ってきたか」

受講申込書

申込締切日：令和3年10月22日

フリガナ	
氏名	
住所	
電話番号	
備考	

受講申込書をFAXで送信するか、お電話、またはメールによりお申込ください。

<お申込・お問合せ先>

三木市役所  
総合政策部企画政策課

TEL:0794-82-2000(内線2483)

FAX:0794-82-9755

Mail:kikakuseisaku@city.miki.lg.jp